

# 新しい職場体験「益田のひと・仕事発見テイス」生徒面接の様子 緊張の面持ちで面接を受ける生徒たち



## 教育委員会だより

益田市教育委員会より 平成28年11月17日発行

第3号

### ふるさと教育・ライフキャリア教育で「生きる力」を！

教育委員 永田 千秋

教育委員となつて、今年12月で4年の任期を終えます。この間、いろんな人との出会いや学びを体験し、現場とは違う行政の立場から益田市の教育に関わりを持つことができました。お世話になった方々に心から感謝いたします。

さて、益田市教育委員会では、昨年「教育に関する大綱」を策定し、益田で生まれ育つた子どもが再び益田で活躍できる環境の整備や教育に取り組むことに力を入れていきます。その中でも特に「ふるさと教育」と「キャリア教育」の推進による人材育成は、地域と学校が連携を深めて、子どもを育てる重要な観点だと思えます。

先日、「秦佐八郎博士出前講座」で中西小学校に行きました。4年生の児童に益田で自慢できる「ひと

「もの」「こと」を質問すると、すぐに「中垣内の棚田」「大道山」と答えてくれました。児童たちは、我が地域の素晴らしさを誇りに思い、ふるさとへの愛着を持っていることが分かりました。

また、高津中学校では、ライフキャリア教育の一環として「益田版カタリ場」が実施されました。地元で活躍している大人の方が、中学生に自らの体験を語っておられました。中学生は、目を輝かせながら真剣に話を聞いていました。夢や目標を持つことの大切さに気付き、自分の将来を見つめ直すきっかけとなった時間であったように感じました。

市内の学校では、それぞれの地域の特色を生かした取組がなされていることと、思います。その際に、知っ

ているように知らない地域の「ひと」「もの」「こと」を教員も共に学ぶ姿勢を持ち、地域の方々の力を借りながら、実際に子どもたちの五感を通して発見と学びの体験をさせていくことが大切だと感じています。

高津川の若鮎は自らの命と役割を全うするため生きるさとの川を上っていきまします。そのように益田の子どもたちも地域の歴史・文化・人から学んで、愛着と誇りを持ち、より広い視野で自らの生き方を考えてほしいと思います。ふるさと教育と一体化したライフキャリア教育の取組が、更に充実し、広がっていくことを心から願っています。



## 新しいALITを紹介します！

この夏より1名の新しいALIT（外国語指導助手）を迎えました。今回は新しく迎えたALITをご紹介します。

○名前 チェン・ヴィヴィアン・グオ

○指導校

益田小、高津小、桂平小、都茂小、東仙道小、高津中、西南中

○本人からのコメント

皆さん、こんにちは！外国語指導助手のチェン・ヴィヴィアン・グオと申します。ヴィヴィアンと呼んでください。

中国系アメリカ人で、出身はオハイオ州のコロンバス市です。今年の5月にケース大学を卒業し、国際研究と日本研究を専攻しました。趣味は旅行とハイキングと読書です。語学も好きなので、日本で日本語の勉強をし続けたいと思います。



す。大学時代に剣道をやっていました。

去年の秋、ホストファミリーと暮らしながら、東京に留学しました。それで、留学している時に神奈川県にある高校でインターシップとして英語の授業で手伝っていました。インターシップは面白く、英語を教えるのに興味を持つようになりました。そして、JETプログラムに入って、また日本で英語を教えることができるとてもうれしいです。生徒たちのために英語の授業を楽しめるように一生懸命頑張ります！よろしくお願ひします。

## 奨学金制度を活用し、進学された方からのメッセージ

益田市奨学金は、向学心に燃える子どもたちの将来を支える一つの制度です。この制度を活用した方からメッセージを頂きましたのでご紹介します。

☆ ☆ ☆  
私は、高校進学のために奨学金制度を利用させていただきました。

私の進学を希望した高校は私立高校だったので、兄弟の多い私の家は私立に進学することが難しかったのですが、奨学金を受けられたおかげで、希望した高校に進学することができました。

高校では新しい友人と共



に多くのことを学び、良い学生生活を送ることができました。

私が良い高校生活を送れたのは地域の皆様のおかげであることを心に社会人となった今、高校などで今まで学んできたことを活かして地域に貢献したいと思っています。

地域に貢献し、地元を盛り上げることで少しでも奨学金として寄附金を出してくださった地域の方々に恩返しができると思っています。（文・匿名希望）

☆ ☆ ☆

私が奨学金を受けることになったのは、家庭の経済的理由によるものでした。奨学金のおかげで高校では心配することなく勉強や部活動に励み、充実した高校生活を過ごすことができ、無



事に卒業することができました。たくさんのことを学べたおかげで、益田市内で希望していた職業に就職することができました。奨学金がなければかなわなかったかもしれない。奨学金を頂けるだけでも、とてもありがたいことだと思いました。

また、今回は市内に就職したことで、返還が半額になったことで経済面でも大変助かっています。

奨学金を利用させていただき、良かったと思ひ感謝しています。少しでも益田市に貢献できるように頑張っています。（文・匿名希望）

